

# 復興応援団だより

## 東日本大震災・百物語プロジェクト

現在私たちは、復興応援団がお世話になっている、宮城県で被災された二〇〇名の方々に、震災当時の体験談と今後に生かせる「備え」をお聞きし、それらを『震災百物語』として一つにまとめる活動を行っています。

須藤さんの「安心してもら

2月4日には、南三陸町で民宿を経営されている須藤さんにお話を伺って参りました。須藤さんは、震災当時、民宿を近所の住民の方々のための避難所として開放し、約五十人もの避難者を受け入れたそ

## 南三陸探検

南三陸の新たな魅力や見学スポットを発掘するために毎月行なっているこの南三陸探検。2月6日は、「プロジェクトに来てくださった方をお連れできる新たな飲食店やメニューを把握する」ことを目的に、訪れたことがない、あるいは最近訪れていないお店を回りました。今回は、「レストラン平成の森」「中華屋飛上」「カフェかなつぺ」「そば処すがわら」「ちよこつと」「珈琲社カフェG」の6店を訪れました。そして実際に食事をして各店の魅力と特徴

をつかむことができました。参加者の方により満足して頂けるプロジェクトにできるような、今回の成果を活かしていこうと思えます。  
(東北大・鈴木励)



↑インタビューの様子



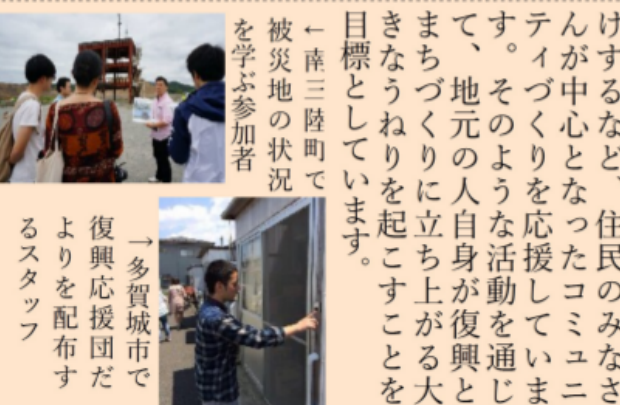
↑インタビューの様子

だけでなく、生きる原動力として心に響きます。この「震災百物語」を、多岐の方々に届けたい、おかげがえのない叡智を語り継いでゆきます。  
(宮城学院女子大・森美晴)

2016. 3/NO. 46  
発行元：一般社団法人復興応援団  
代表：佐野哲史  
広報チーム  
0226-25-9897

## 復興応援団とは？

私たちは、「地元の方々が主役の復興」を目指し、主に南三陸町と多賀城市で活動しています。南三陸町では、地元の復興の担い手の元から全国からボランティアを派遣。復興のお手伝いを通じて南三陸の魅力に触れてもらい、中長期的に復興を支える「ファン」になってもらう取り組みをしています。多賀城市では、「復興応援団だより」を仮設住宅全戸にお届



→多賀城市で復興応援団だよりを配布するスタッフ

## 南三陸学生スタディツアー

2月13日～14日に、大学生向けの南三陸学生スタディツアーを行ない、被災地の視察と、いつもお世話になっている小野花匠園を訪れました。被災地の視察では、あちこちの多くの盛土工事が一番印象的でした。そのような状況の中で、未だ震災時の建物が残っており、当時の出来事より際立たせているように感じました。今後この地に足を運ぶ、少しでも南三陸を盛り上げるお手伝いをしていきたいと思えます。  
(宮城学院女子大・中山結衣)



↑洗い場づくりのための囲いを作っている様子